



～図書室にはこんな本があります～

No. 114

★利用者からの質問をもとに昭和館図書室の資料をご紹介します。
(書名の後の()の数字は請求記号です。)

問) 「赤本まんが」について知りたい。

答) 「赤本まんが」をキーワードとして、**ことば**で検索します。

全資料 → **ことば** → **赤本まんが** ⇒ 5件該当

『貸本屋のぼくはマンガに夢中だった』(726/H36)開架

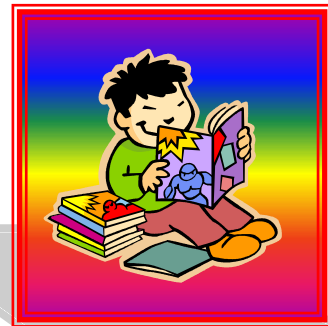
『「漫画少年」と赤本マンガ』(726/Sh49)開架

『マンガ研究 Vol.7』(726/Ma43/7)閉架雑誌

* 赤本まんが(表紙)の一例がみられるもの

『戦争と庶民 2』(210.7/Se73/2)開架大型

『少年マンガの世界 I』(726/Ta33/1)開架大型



◎赤本マンガは、昭和20年代前半から大阪で出版され、書店ルートを通さず、駄菓子屋とか夜店、縁日などで売られた漫画本でした。表紙に目立つ赤系統の色を多く使ったことから呼ばれたそうです。

図書室には、書棚に並んでいる図書以外にもたくさんあります。
検索端末を使って、読みたい本を探してみてください。
操作方法等、カウンター職員までお気軽にお問い合わせください。

～昭和の新品紹介～

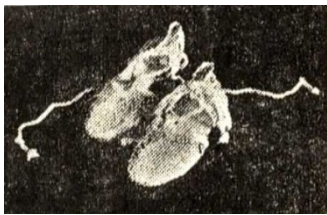
昔の新聞に当時新しく発売された商品を紹介する記事が掲載されていました。

現在とは形の異なるものや姿を消してしまったもの、今もおなじみの商品などを見ることができます。

その中で、今回は夏のリゾートには必需な商品を紹介してみましよう。

◎海岸靴(ビーチ・シューズ)

今夏は水着にもビーチ・コートにも魚網を応用するのが大流行ですがそれがこの海岸靴にまで



及んできたのだとも云えましょう。はいて軽快であるばかりか水から上った瞬間にさっと水もきれて海浜を歩くのにへんに夕水がじくじくとしみ出るような事がなくて申分なくそればかりか日本人の美は素足にありとさえ言われている位ですから、この海岸靴では網の目から美しい素足がすけて見えようという魅力百パーセント、価は六円

[昭和12年7月9日(金)]

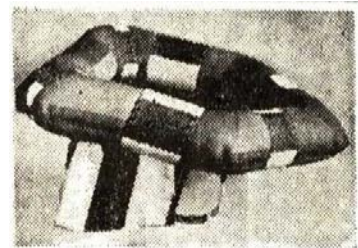
◎水中の浮き椅子

盛夏の海や湖を見ただけで自由に泳げたらと誰でも思うことでしょう。泳ぐばかりか水中で悠々と浮き上がることが出来たら…

という横着者がこのゴム製の浮き椅子を考えました。腰かけた

まま楽に水中に浮いて居られるから愉快です。帆布に腰かけて

紺碧の海上で漫談も出来るといふ趣向の新品、価は三円七十銭、偉大でない人なら大体腰



* 旧漢字・旧仮名遣いは改めました。

(参考)昭和12年当時の商品価格

・サイダー1本=20銭

・バット=2円～3円60銭

『朝日新聞縮刷版 昭和12年7～8月号』(071/T646/1937-7)

『値段史年表』(337/Sh99)

—図書室から—

開館10周年記念

「記された想い～手紙と日記にみる戦中・戦後～」特別企画展のご案内

平成21年8月30日(日)まで昭和館3階特別企画展会場にて開催しております。

ぜひご覧ください。

ぶらりらいぶらりい ～図書室にはこんな本があります～ No. 114

2009年8月20日 発行

編集・発行 昭和館 図書室

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-1